

茂原市 ネーミングライツ パートナー募集

導入の目的とメリット

相談締切
7月31日(金)まで



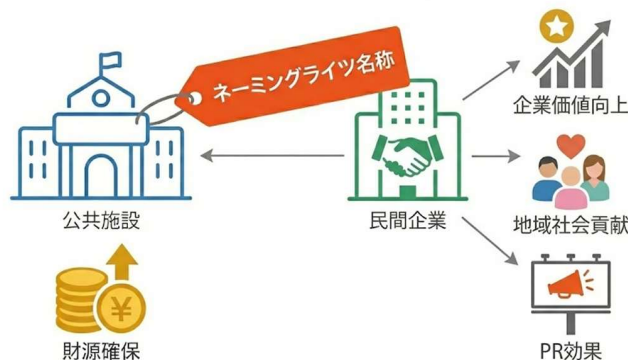
企業のPR・イメージアップ

施設愛称を通じて、地域住民への認知度と親近感の獲得で企業価値の向上。



地域貢献・CSR

市民の資産である公共施設を支えることで、地域貢献をアピール。



募集対象施設抜粋



市民体育館
150万円/年



富士見公園内 野球場
100万円/年



萩原公園
50万円/年



保健センター
50万円/年

➤ 上記金額は参考金額であり、これを下回る金額の提案や上記以外の施設の提案も受け付けます。

導入イメージ



- ネーミングライツにより市が得た対価については、原則当該施設等の維持管理や運営に要する経費に充てられます。
- ネーミングライツ導入後は、「愛称」を使用することとしますが、条例等で定める施設等の名称を変更するものではありません。
- 詳細は、令和8年度茂原市民間提案制度募集要項、茂原市ネーミングライツ導入ガイドラインをご確認ください。

